令和6年度 静岡県立浜松大平台高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 日 時

令和6年5月7日(火) 午後1時30分から3時30分まで

2 会 場

静岡県立浜松大平台高等学校 会議室

- 3 参加者
  - (1) 学校運営協議会委員 5名 (2) 浜松大平台高等学校職員 9名
- 4 内容
  - (1) 委員委嘱
  - (2) 校長挨拶
  - (3) 学校運営協議会委員および職員紹介(自己紹介)
  - (4) 会長、副会長選出
  - (5) 学校経営計画について
  - (6) 意見交換・協議・承認
  - (7) 授業・施設見学
  - (8) 第2回以降の学校運営協議会について
- 5 今後の予定
  - 第2回 学校運営協議会(9月11日(水)午後1時30分から3時30分まで) 農業クラブ研究発表大会・生活体験発表会の報告
  - 第3回 学校運営協議会(11月10日(日)午前10時00分から12時00分まで) 文化祭視察
  - 第4回 学校運営協議会(1月31日(金)午前10時00分から12時00分まで) 学習発表会視察
- 6 委員より
  - ・「自分には良いところがある」、「自分の希望する進路が実現できた」が80%以上あるのに対し、「将来に対する夢や希望を持っている」が70%台というのは気になる。
    - → 夢や希望を絶対持たなければいけないというわけではないが。
  - ・「挨拶の励行」について

する人・しない人がいるわけだが、野球部が近所のゴミ拾いをしてくれていた時期があった。当時は部活動の盛り上がりと連動していたと感じる。

・光熱水費の節約について

エアコンを稼働させていても、効果がない(建物の構造上か)。寒い場合は重ね着等で何とか対応できるが、暑い場合は脱ぐにも限度がある。

エアコン使用が適正であるか調査し、検討する必要があるのではないか。特に雨期は、もっとエアコン使用に自由度があっても良いのでは(生徒の体調を考えると)。

お金の予算上の問題があるのは理解しているが、そうであるならば、PTA会費から 多少賄うというのも良いのではないか。

- ・「授業が分かる」、「授業が楽しい、充実している」と感じる率を80%以上とあるが、具体的にどのようにしていくのか。教師主導の一方的な授業が行われた場合、目標達成は難しいのではないか。
- ・小学校との連携は承知しているが、中学校との連携はわからない。中学校との連携も必要なのではないか。